

調停：交通事故
(物損)

受 付 日 付 印

調停事項の価額 相当額
 円 算定困難

ちょう用印紙 円
予納郵便切手 円

調 停 申 立 書

徳島 簡易裁判所 御中 令和 5年10月 1日

申
立
人

住所(所在地) (〒000-0000)

徳島市〇〇町1丁目〇番地 〇〇マンション101号室

氏名(法人名・代表者名)

徳島 甲太郎



印

電話 000 - 0000 - 0000

FAX

-

-

送達場所 上記住所(所在地)

次のとおり

(〒 -)

相
手
方

住所(所在地) (〒△△△-△△△△)

徳島市〇〇町2丁目〇番地

氏名(法人名・代表者名)

阿南 乙子

別紙のとおり当事者複数あり

申立の趣旨

- 相手方 は、申立人 に対し、 金98,000円を支払うこと
- 相手方 は、申立人 に対し、 相当額を支払うこと
- 申立人 が相手方 に支払うべき賠償額を確定されたい。
- 申立人 と相手方 の過失割合に応じて、相互に支払うべき金額を確定されたい。

紛争の要点

交通事故の内容	発生日時	令和 4 年 11 月 13 日 午 前 4 時 15 分頃 後		
	発生場所	徳島 県 徳島 市 〇〇町〇〇番地先 府 郡		
	申立人車両	種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 軽自動車 <input type="checkbox"/> 自動二輪 <input type="checkbox"/> 原付自転車 <input type="checkbox"/>	
		登録番号	徳島〇〇と1234	
	相手方車両	種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 軽自動車 <input type="checkbox"/> 自動二輪 <input type="checkbox"/> 原付自転車 <input type="checkbox"/>	
		登録番号	徳島〇〇る6789	
	運転者と車両所有者の関係	申立人側	運転者（申立人）、車両所有者（申立人）	
		相手方側	運転者（相手方）、車両所有者（不明）	
損害の程度	申立人側車両	<input type="checkbox"/> 全損 <input checked="" type="checkbox"/> 部分損（後バンパー傷、取替） <input type="checkbox"/> なし		
		損害額（ <input checked="" type="checkbox"/> 別添見積書のとおり <input type="checkbox"/> 円）		
	相手方側車両	<input type="checkbox"/> 全損 <input checked="" type="checkbox"/> 部分損（前方バンパー傷、取替） <input type="checkbox"/> なし		
		損害額（ <input type="checkbox"/> 別添見積書のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 不明円）		
紛争の要旨	<input checked="" type="checkbox"/> 事故の態様（信号色・速度・進路・動静など）について認識が異なる。 <input type="checkbox"/> 過失の程度について評価が異なる。 <input type="checkbox"/> 損害の査定（見積もり）額が異なる。 <input checked="" type="checkbox"/>			
	<p>申立人は、路外駐車場から道路に進入する前には、進入するのに十分な距離と時間を確認して道路に進入をしたし、進入を完了したあとに、相手方が申立人の車の後方に衝突してきたと認識している。</p> <p>ところが、相手方は、相手方が方向指示器を出し、車線変更を開始し、ほぼ完了したところに、申立人が車の動静を確認せず、突然、猛スピードで路外駐車場から相手方の車の前に割り込む形で道路に進入してきたので、相手方は、相手方車を停止させることも、申立人の車もよけることもできず、やむを得ず衝突したと言っている。</p>			
参考	対物保険の有無（担当者）	申立人側車両	有（会社名 〇〇損保 【担当者〇〇】）・無	
		相手方側車両	有（会社名 〇〇損保 【担当者〇〇】）・無	